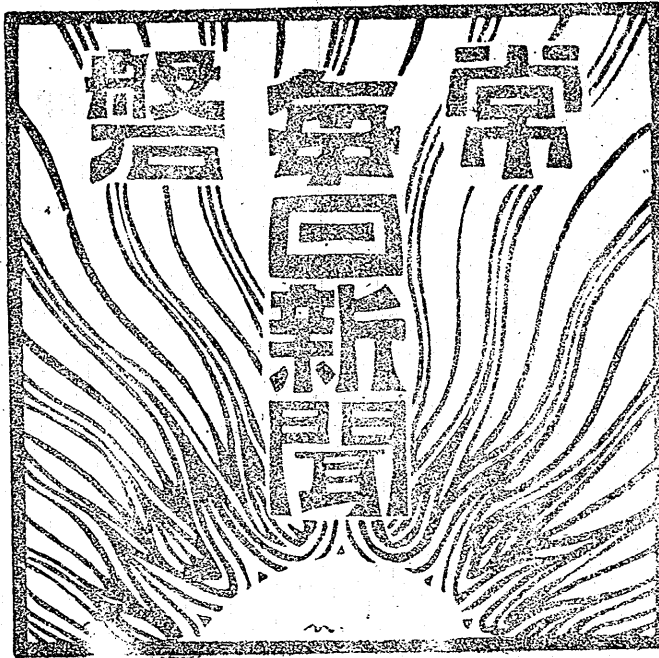


日刊 印刷 編輯 川崎文治



定部金貳錢 一月五錢 半年二元 一年四元 廣告費 五字一十行 五字一十行 印刷費 五字一十行 印刷費 五字一十行

刊夕日一十月一

常警論壇
予の觀たる滿洲 (五)
平賀 周

土の鑛石より石油をとるのであるが、一年六萬噸の計畫であることである。この工場は世界でスコットランドに一個所あるだけであるさうであるが滿鐵のこの計畫が成功すれば儘かに世界一である、海軍當局も大に力を入れているのである。石油不足の我國に於ては大福音といはなければならぬ。最初重油が出来るのであるが、精製すれば揮發油

も、機械油も出来る、副産物としては蠟もられるし、焼くときに發生する瓦斯とアンモンニアからは硫酸アンモンニアを作ることもある。實に有望な事業であつて其の成功は今や疑ひない様である。其他滿鐵の事業中注目すべきものに製鐵事業がある。外國品に對抗して價格の低廉なるものを供給する計畫も出來て居る。又農産物を化學工業化して醬油其他の食糧品の製造が試験せられつゝある。

明鮮美優 嚀叮速敏

活版印刷の御用命を御願致します

常警日印刷所 五三町橋長町平 (番〇三六話電)

近火御見舞御禮申上候

株式平活版所

一丁目 (電話三〇二番)

謝近火御見舞御禮

千葉彦治

田町 (電話三六五番)

出火御見舞御禮

謹啓昨夜出火の際は早速御馳付け消火に御盡力被下且つ御叮嚀なる御見舞を辱ふしたる段厚く御禮申上候實は一々拜趨御禮可申上の處混雜中につき乍略儀以紙上御禮申上候

昭和四年一月十一日

大嶺庫

謝近火御見舞御禮

仙臺屋吳服店

一丁目 (電話一七七番)

謝近火御見舞御禮

渡邊貫一

一丁目 (電話一〇九番)

大平屋藥店

菌部國安

一丁目 (電話六二四番)

野上龜太郎

(電話四五二番)

小川伊惣治

濟仙堂 綿引切房

小川屋本店

西脇庄次郎

(電話二二三番)

武田陶器店

一丁目 (電話二二九番)

津屋 小原喜八

電話四六二番

和久井屋漆器店

電話四〇五番

坂本紙店 坂本隆藏

電話長十八番

十錢屋 森田一

謝近火御見舞

漆畑元吉

田町 (電話一〇八番)

高野得助

田町 (電話三二六番)

下宿 大村屋

旅館 搔槌小路一番地

信夫屋豆腐店

阿部倉之助

一丁目三三

渡部清美

田町

白菊廣瀨支店

田町 (電話五四番)

末廣比佐七十二

田町 (電話四二二番)

鈴木鳥肉店

田町電話六五四番

篠原忠治

搔槌小路

東美容院

搔槌小路

平小鐵道路線の變更と阻止運動

湯本地方民と豊間 地方民猛烈に争はん

平、小名濱間平小鐵道路線は、愈々昭和六年度より敷設される事となり之れが豫定線は大體平町六丁目を基點に高久豊間江名を経て小名濱に至るもの、如くであるが同地方の主産物たる石炭、玉川經由が至當であるとして湯本町を中心として過般來より猛運動を開始し關係町村の

佐藤幹事長に不正の點はない

故意に悪宣傳された

政友會支部幹事長佐藤庄太郎氏が平信託會社支配人當時に文書を偽造した嫌疑で平檢事局の召喚を受けたと宣傳されて居るが事實の真相を聞くに、青木貴一郎氏から阿部忠安氏の抵當權を設定した五千圓の債權を譲り受け大正十五年頃信託會社は抵當權の實行をして土地は處分済みとなり居るのに突如債權の譲り渡は虚偽であつたと告訴状を出したものであるが其土地には一番抵當權が設定され土地

眞相を

聞くに大正九年頃平信託では青木貴一郎氏から阿部忠安氏の抵當權を設定した五千圓の債權を譲り受け大正十五年頃信託會社は抵當權の實行をして土地は處分済みとなり居るのに突如債權の譲り渡は虚偽であつたと告訴状を出したものであるが其土地には一番抵當權が設定され土地

處分の 際は配當を受けるに至らなかつたので

は噴飯に堪えない、また告訴者は頼りに示談を要望して居ると云ふが信託會社の清算人には示談は絶對してはならぬと云つてある此問題の結末後は報告を訴へる様になるかも知れない

平銀行の不良貸付額

五十二萬圓の處分 八日の重役會で決定

平銀行に於ける不良貸付と見做される五十二萬餘圓は常磐銀行と合併契約をなす時資産の中から除去し之は無償で平銀の株主に譲渡する條件をつけ過般の同行總會に於ては之が處分は重役一任と決定を見たのであつたが同行では八日午後から重役會を開いて此の不良貸付を整理委員として左記五氏を推し此の委員の手に依つて回收された貸付金は十一月十九日現在の平銀株主に公平に分配される事になつた

整理委員

青沼鋒太郎、松崎松治、伊藤淺之助、鈴木堅助、堀江正茂

株主總會

廿五日本店樓上 下半年利益附議

常磐銀行では来る廿五日午後一時より水戸南町の本店において定期株主總會を開き昭和三年下半年營業報告財産目録、貸借對照表及び損益計算書承認の件、同年下半年利益金處分の件及び

學校地決定

南裏の 高燥の五千餘坪

平町では本年落成する宇立町裏の第三小學校新築に引續いて兒童の通學利便を圖る爲め第四小學校を南裏に新築の等左記委員九氏により敷地指定中であるが去九日午前十時町役場に同委員會の後適地と認むる元

健保議員選舉

内郷村警成炭礦に於ける健康保健組合議員選舉は来る十三日執行されるが定員は卅名に於て現在四十名以上候補者が名乗りをあげ目下それらに猛運動をなしつつある

昨夜の火事

消防大手柄 延焼を免る

昨夜七時十五分頃平町一丁目北裡大嶺辯護士住宅より出火し見る／＼壁一重の隣家安藤木炭部に燃え移つたが早くも消防組駆け付け他に燃焼を防ぎ止めて難なく鎮火するを得た同所は仙台屋呉服店の裏手に當り家屋の建てこんで居る場所柄として一時は非常な騒ぎであつた原因は女中が不注意にも灰フルイにてコンロの火を火鉢に運ぶ際落ちこぼれた火の粉が台所の板のさけ目から縁の下の木炭に燃え移つたのを知らず入浴に赴いた後で出火するに至つたもので大嶺辯護士は目下元郡衙前に新築中の爲めホンの一時住へに昨年十一月から借り受けた假宅とて幸ひにも重要書類の如きは丸新館の事務所所に在り灰燼になるを免れたと

市になる準備で 調査研究を急ぐ平町

縣下三都市の施設を 各方面の参考資料蒐集

平町ではすべての施設計畫は市制實施を目標としてなしつつあり同町が近き將來に於て市制が實施される事は確實なものと見られてゐるが平町當局では此の程本縣内三大都市福島若松郡山に於ける税額郵便鐵道其の他の關係を

調査し

之を現在の平町に於ける情勢と比較した處に依ると郵便爲替取扱件数は第四位であるが、郵

寫場が完成

ライト寫眞館 搔植小路に

四十四噸で縣内各驛を通じて第一位である、次に各種税額は所得税が郡山市の斯くの如く他の都市に比較して優勢を示してゐるので平町が市制を實施されるのも近い中にあるものと見られ町當局では各種の事業計畫は勿論現在急を用する施設に對しても市制實施の事を考慮して行ひつゝある

兎の耳

元日が丙午に當る年は火事が多いと相場がきまつてゐると呪はしい豫言者の言葉の様だが實は古老連が實際に巡りあはせた經驗談で今年はその凶事である丙午の元日を迎へてゐる新春早々火事頻々この話が迷信であつたとしてみても互に注意せよやならない